



コースの途中にある標高1350mの保福寺峠にあるコントロールに到着した参加者。北アルプスのパノラマが祝福してくれた。

## 「どこまで行くの？」 「上田城！」「えっ！？」 地元民のドギモを抜くスケールで開催された

2016年10月15日(土) 長野県松本市  
ウルトラオリエンテーリング・松本城-上田城

### 男女混合チーム

- |                            |         |
|----------------------------|---------|
| 1 チーム遠足<br>(大澤貴子/渡辺達也)     | 6:08:02 |
| 2 ヘレ&イク<br>(中野佳揮/中野郁世)     | 7:36:06 |
| 3 チームあたしるべ<br>(田辺洋一/横尾久美子) | 7:56:04 |

### 女子チーム

- |                            |         |
|----------------------------|---------|
| 1 Jasmine<br>(石黒紀代美/長浜泰江)  | 7:35:52 |
| 2 チーム行っとく？<br>(米田典子/石原めぐみ) | 8:21:02 |

### 男子チーム

- |                                |         |
|--------------------------------|---------|
| 1 真田亀<br>(武藤功/亀井重孝)            | 7:39:31 |
| 2 うずの友達<br>(永井義人/白金裕基)         | 8:02:48 |
| 3 やっちゃんえ東海東京 OLC<br>(水野弘章/藪内憲) | 8:21:49 |

### 女子ソロ

- |        |         |
|--------|---------|
| 1 榎木妙子 | 7:39:25 |
|--------|---------|

### 男子ソロ

- |        |         |
|--------|---------|
| 1 二井信  | 5:12:38 |
| 2 山越言  | 5:12:47 |
| 3 稲永泰嵩 | 5:21:51 |

## 信じられない

参加者60名。ラン系スポーツイベントとしては決して多くない参加人数だが、松本市の山里にとっては十分に刺激的な通過人数だった。

スタートから13km地点にある松本市保福寺宿の第一エイドステーションには地元の人が出て観戦した。

「どこから来た？」「松本城からです」「どこまで行くの？」「上田城です」「えっ?!」

ここから上田まで走ってゆくことは地元では信じられない。上田に向かうにはこの先にある標高1350mの保福寺峠を越えなくてはならないし、その先も山の中を延々と越えてゆかなければならない。



保福寺宿の公民館が第1エイド。多くの選手が補給する。

## いにしへの道

すっかり車社会になっている信州の田舎では、ここが街道だったことが忘れられている。律令国家の時代に整備された東山道がこの峠を通り、江戸時代には参勤交代の道としても使われた。

だが明治になり鉄道が全く別のルートを通るようになり、自動車用有料トンネルが隣の谷を通るようになって、保福寺峠を使う人は激減。そこに住んでいる人からも、人力で越えられる峠とはもはや認識されていないのだ。



松本城から上田城まで5時間ちょっとでトップが到着。優勝者に取材する地元新聞社背後は上田城。



僅差だった上位3名。上田城前で

## 満足イベント

参加者は決して多くないイベントだったが、参加者の満足度は高かったように見える。なんといっても天候に恵まれたこと。この秋は先週まで毎週のように雨が降る悪天候。この週末だけは抜けるような青空が広がり、コースの途中から絶景が見られたことが大きい。

忘れかけられた古道を発見するような楽しみもあり、核心部には気持ちよりのトレイルもある。

最後には真田丸人気で盛り上がる上田城にフィニッシュというストーリー性も良かったようだ。

## 峠を挟んだ都市間連携

長野県松本市と上田市の都市間連携事業としてこのウルトラオリエンテーリングが企画された。これは松本市と長野市を結ぶ事業が好評で今年2回目を迎えていることに倣ったもの。

松本市と上田市は平成の大合併によって峠を挟んで隣接都市になった。観光連携も進めており、そのひとつの事業として開催された。

2016年の今年、NHK大河ドラマ「真田丸」が放映され、いろんな人の注目が集まっている上田城。やるなら今！ほとんど勢いで開催を決定した。



峠からの下り道。紅葉が一部始まったばかりのトレイルが参加者を迎えてくれる。

## 試走が実はたいへん

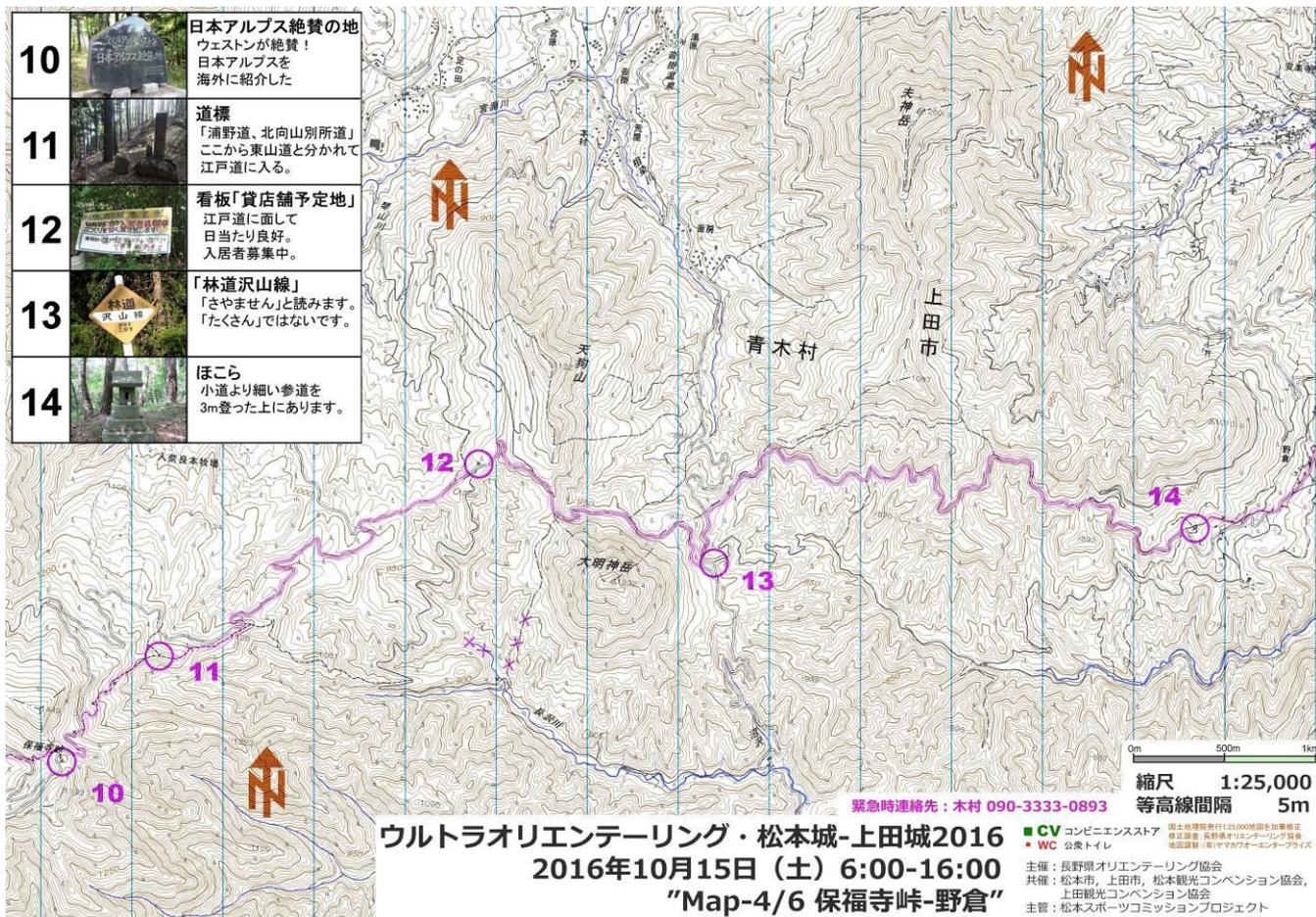
ウルトラオリエンテーリングの地図作成はそれほど難しくないが、実は試走がたいへん。松本から上田まで片道50kmを試走すると、帰ってくるのにぐりぐり100km近い公共交通機関を乗り継ぐ必要がある。

部分試走はもっと大変で、携帯電話の電波が届かない山奥までどうやってアクセスし、そこに戻ってくるのかなどなど頭と体力の使いどころ。



制限時間の10時間ほぼいっばいかけて松本城-上田城間を走破。距離50km、コントロール数23、関門エイド2箇所。秋の一日の走り旅の終着は上田城。

(木村佳司)



今回のコースで使用した6枚の地図(A4サイズ)のうちの4枚目。今回のコースの核心部。

1350mの峠を越え、周囲に人家や耕作地が全くない、曲がりくねった林道を3km走ったあと、分岐してゆく小径に正しく乗れますか？